

るもい エリア



魅 知
惑 ら
の れ
宝 ざ
庫 る



必携

ハンディガイドブック

増毛町 / 留萌市 / 小平町 / 苫前町 / 羽幌町 / 初山別村 / 遠別町 / 天塩町

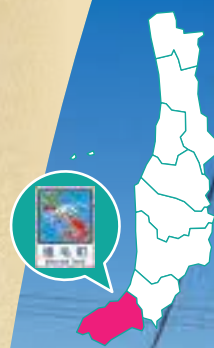
A full-page background image showing a sunset over the ocean. The sun is low on the horizon, creating a bright orange and yellow glow that reflects on the water. The sky is filled with dark, dramatic clouds. In the distance, a mountain peak is visible on the right side of the horizon.

魅 知 惑 ら の れ 宝 ざ 庫 る

増毛町 (ましけちょう)	3P
留萌市 (るもいし)	7P
小平町 (おびらちょう)	11P
苫前町 (とままえちょう)	15P
羽幌町 (はぼろちょう)	19P
初山別村 (しょさんべつむら)	23P
遠別町 (えんべつちょう)	27P
天塩町 (てしおちょう)	31P
まだまだあるよ! るもいエリアの魅力!!	35P
るもいエリア アクセスマップ	37P

ましけ 増毛町

いにしえの建物と街並みに、
美食家も注目の食の宝庫



歴史ある建物たち

江戸時代に漁場が開かれ、道北では最も古い歴史を誇る増毛町。当時はニシンの千石場所とも呼ばれ、活気に満ちていた。巨額の財を成した網元や商人たちは、その稼ぎを惜しみなく蔵や屋敷などの建設につぎ込んだ。

明治、大正、昭和にかけての建物が増毛駅前通りに点在し残っている。代表格は重要文化財「旧商家丸」本間家。天塩國随一の豪商と呼ばれた本間泰蔵が明治初期におよそ20年かけ

て建てた町家様式の豪華な建物だ。また、その本間家が始めたのが酒蔵・国稀酒造。こちらも店舗や蔵が当時の姿で残っている。

他にも木造3階建ての旧富田屋旅館、現在観光案内所として活用されている旧多田商店などがある。さらに、今なお現役で頑張っている建物もある。駅前旅館として1932年に建てられた増毛館。現在のオーナーがリノベーションをして、ドミトリ形式のゲストハウス民宿として運営している。一人旅やライダーなどに人気の宿だ。また、志満川食堂は明治時代中期に建てられた旧小林廻船問屋。現在は食堂になっていて、昔風ラーメンが食べられる。

駅前通りを離れた場所にも、歴史的建造物はある。その一つが、旧増毛小学校だ。現存する木造校舎としては道内最大規模の大型校舎。ニシン漁の網元たちも寄付をして建てられた校舎は、2012年まで現役



で使われていた。トラス工法と呼ばれる木組みでできた体育館の天井は、組まれた木材の眺めが芸術的でさえある。普段は中に入れないが、イベント時には内部を限定公開している。

ユニークなところでは、復元された増毛駅の駅舎がある。増毛～留萌間の鉄道は大正時代に開通。同路線は2016年に廃線となったが、その後開通当時の駅舎に復元され、2018年に公開された。まだ新しいが、昔の姿を見せた新たな観光スポットとして、今では観光を中心としたまちづくりの拠点になっている。

増毛郡総鎮守 厳島神社



海の仕事には危険が伴い、時化で不漁になることもある。無事を願い、豊漁を望み、人々は神仏に祈りを捧げたことだろう。増毛郡総鎮守 厳島神社は、1700年代に松前の商人・村山伝兵衛が弁財社を祭ったのが始まりとされる。その後移転を経て、1901年に現在の総樺造の本殿が完成。本殿前面には獅子・鳳凰など77面の彫刻が施され、ぐるりと一周して眺めることができる。拝殿内の天井には花鳥風月や雲龍の日本画が彩られ、さらに江戸時代後期作の奉納絵馬や参道の燈籠など、貴重な宝物が随所にある。2018年に本殿一棟と奉納絵馬額7点が北海道有形文化財に指定された。

古い建物が立ち並ぶ増毛町の駅前通りは、タイムトリップ気分が味わえる。ここは幕末の探検家にして地誌学者・松浦武四郎も立ち寄ったことのある、歴史あるまちだ。江戸時代からニシン漁で栄え、北方警備のために陣屋が開かれるなど、歴史好きには興味深い話が尽きない。

また、エビやタコ、ホタテなどの海の幸、リンゴ、サクランボなどの山の幸に恵まれた食の宝庫でもある。そして、歴史ある酒蔵・国稀酒造。旨い食べ物に酒があれば、そこは天国だ。ちなみにフランスの三ツ星レストランで修業し、現在は「オテル・ドゥ・ミクニ」のオーナーシェフであるフランス料理の大家・三國清三氏は同町の出身だ。彼の美食の原点は、この町にあるのかもしれない。



増毛町キャラクター
マーシーくん





増毛灯台

旧富田屋旅館

旧富田屋旅館は、昭和8年建築の三階建ての駅前旅館。映画「魚影の群れ」の撮影にも使われている。増毛灯台は増毛駅裏の高台に建ち、増毛港や留萌方面を一望できる。駅舎との組み合わせは珍しい。

思い出に フォト スポット

岩尾温泉 あったま〜る



増毛町の南の玄関口にある、単純酸性泉の温泉入浴施設。波の音に包まれながら日本海の絶景を楽しめる。露天風呂は必見。とりわけ日没時の眺めが素晴らしい。湯の効能は皮膚病やリウマチなど。

増毛町営 岩尾温泉あったま〜る
増毛町岩老109-1 TEL 0164-55-2024

暑寒別岳



標高1492m。暑寒別天売焼尻国定公園の中心となる増毛山地の主峰。6月中旬から10月上旬まで中級者向けの登山が楽しめる。花の百名山にも選ばれている貴重な高山植物の観賞スポットでもある。

増毛町暑寒沢
TEL 0164-53-3332(商工観光課)

雄冬岬展望台



かつて「陸の孤島」と呼ばれた雄冬地区にある。標高135mにある360度パノラマの展望台。晴天時には、積丹半島や天売島まで見渡せる。(冬期閉鎖)

増毛町雄冬
TEL 0164-53-3332(商工観光課)

増毛リバーサイドパーク



総天然芝公園で、テニスコートやサッカーもできる多目的コート、プレーするパークゴルフ場やオートキャンプ場などの施設も充実。

増毛町別所459 TEL 0164-53-1385
※冬期間連絡先は0164-53-3332(商工観光課)

※▲はキャンプ場又はテントを張る場所です。

ぐるめ食品 増毛駅直売店

増毛町弁天町1丁目 ☎0120-82-4106
9:00〜17:00(土日祝は16:00) 年末年始休

モ〜一族のうしだや増毛店

増毛町弁天町1丁目 TEL 0164-56-1814
17:00〜23:00 火曜休

鮭・IZAKAYA 忠

増毛町福葉町1丁目 TEL 0164-53-3289
11:00〜21:00 不定休

鮭・お食事処 福よし

増毛町永寿町2丁目 TEL 0164-53-1190
11:00〜21:30 不定休

はますい株式会社

増毛町別所417-1 TEL 0164-53-9410
10:00〜16:00 不定休

中井とう

増毛町富中町3丁目 TEL 0164-53-3399
11:00〜15:00 不定休



寿し忠

増毛町弁天町1丁目
TEL 0164-53-2690
11:00〜20:00 不定休

寿しのまつくら

増毛町弁天町1丁目
TEL 0164-53-2446
11:00〜19:00 不定休

すが宗

増毛町福葉町1丁目
TEL 0164-53-3540
8:00〜17:00 不定休

海の幸が豊富な増毛で、スナック感覚で味わえるのが「タコザンギ」。北海道グルメである「ザンギ」に、鶏ではなくタコを使っている。プリプリした食感のタコに、ザンギの味付けはビールが進みそう。価格も手ごろなので、ちょっと小腹がすいたときでも手を出しやすい。
町内のいろいろな飲食店でそれぞれ独自のタコザンギを提供している。店によっては、テイクアウトもできる。揚げたての熱々を頬張りながら、ぶらぶら町中を散策するのもいいだろう。気取らず食べたい、増毛グルメだ。

果樹園

果樹栽培地域としては日本最北、約40の果樹園がある。サクランボやブドウ、洋梨、リンゴなどが栽培され、果物狩りが楽しめる。



1882年創業の日本最北の酒蔵。暑寒別岳の伏流水で仕込んだ酒は、日本酒ファンからも評価が高い。

イベント情報

5月下旬 増毛春の味まつり〜地酒に甘エビ、タコ、ホタテ〜
歴史通りを2日間歩行者天国にして飲食屋合などが並ぶ増毛町最大のイベント。

7月中旬 増毛厳島神社例大祭
御輿行列などが町内を巡回。神社付近では露天が並ぶ。

7月下旬 増毛町観光港まつり
増毛港を会場に、至近距離で上がる花火大会やビアパーティー。

8月上旬 旧増毛小学校公開イベント・きもだめし大会
暗闇の中を懐中電灯一つで回る、道内最大規模の木造校舎を舞台にした肝試し。

9月下旬 増毛秋の味まつり〜ホタテもサケもフルーツも!〜
増毛の海の幸・山の幸が勢揃いする、アトラクションも充実の味覚イベント。

2月中旬 暑寒別岳スキー場まつり
ジャンボ滑り台や雪玉当てゲームなど、小さい子供も楽しめる真冬のイベント。

増毛のおみやげ

中花まんじゅう

小豆の皮をむいて作る、こだわりのごし餡を使用した「中花まんじゅう」。上品な味わいが大人気で、遠方からのファンも多い。

中村屋製菓
増毛町南永寿町1丁目 TEL 0164-53-2321

暑寒最中

暑寒別岳を模した、白餡の入った最中。他にも、サブレ「増毛旅情」や、「暑寒別岳」など、地元になんだお菓子を製造している。

山崎菓子店
増毛町福葉町2丁目 TEL 0164-53-2303

甘海老味噌ラーメン

増毛港に水揚げされた甘えびの頭のみをローソク、香ばしい炊き出しが特徴。麺は産小麦を使用。

麺屋田中商店
増毛町福葉町1 TEL 0164-53-3680

かずのごはん

ニジメで炊いた増毛ならではの味。パンの中にたっぷり入った数の子のプチプチした食感にマヨネーズとかつお節の味付けがよく合う。

スキャンビン
増毛町富中町3丁目 TEL 0164-53-3935

コレクション!!

増毛シードル

(甘口・中辛・辛口)
厳選された増毛産のりんごを皮ごとつぶして作るスパークリングワイン。天然発酵で仕上げ、香料、着色料、砂糖など一切不使用。

増毛フルーツワイナリー
増毛町暑寒沢184-2 TEL 0164-53-1668

トマトジュース

フルーツマトをまるごと搾ったジュース。トマトが苦手な方でも美味しく飲める。歴史通りにある「ふるふるトマト」店舗で販売。

古村農園
増毛町善別 TEL 090-9759-2145

国稀

店舗の試飲コーナーでは販売している酒類の全種類の試飲が可能。蔵元限定や季節のお酒などの種類も豊富。

国稀酒造
増毛町福葉町1丁目
TEL 0164-53-9355(売店直通)

りんご果汁

増毛のりんごを使った100%ジュース。濃厚な甘みで舌触りなめらか。各果樹園でも個性的なりんごやブドウ、洋梨のジュースを製造している。

増毛町農産加工組合
増毛町南富中町5 TEL 0164-53-2027

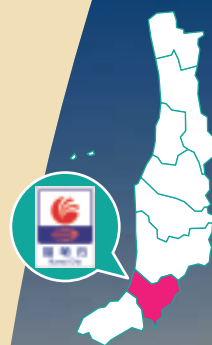


絶対食いたい
ましげなタコザンギ!

400m

留萌市

海の幸と絶景の宝庫で
美食・眼福二味



るもい
浜焼き

豊富な海の幸に恵まれている留萌ならではの当地グルメ、それが「浜焼き」だ。肉や野菜とともに、前浜で捕れた新鮮な魚介類を豪快に焼く海鮮バーベキューである。ホタテ、ウニ、エビ、ホッケ、タコなど魚介類だけでなくお腹一杯になりそうな顔ぶれ。都会の飲食店などで食べたら、目玉が飛び出しそうな金額になりそうだが、そこは地元。近隣のスーパーや市

場に行けば、お手頃価格で買えるのだ。

また、市内には浜焼きを楽しめる場所もある。場所だけでなく、道具も提供してくれるのは、「道の駅るもい（るしんふれ愛パーク）」。浜焼きセットのレンタルがあり、焼き台、テーブルとイス、炭、火バサミ、トング、箸、皿、タープを借りて浜焼きを楽しめる。また「海のふるさと館」や「礼受牧場」はバーベキューメニューを提供しており、「手ぶらで浜焼きを楽しめる。のどかな景色を眺めながら、留萌グルメを堪能するのはいかがだろうか。

留萌流の
海鮮BBQを
楽しもう!!



△コープるもいルピナス

漁師から直接持ち込まれる海の幸や、新鮮な地場野菜が揃うスーパー。珍しい魚も多いので、見るだけでも楽しい。

留萌市高砂町3丁目4-6
TEL.0164-42-2104 10:00~20:00



チューオー 本店

留萌のソウルフードともいえる豚肉のジンギスカン「豚ジスカン」を作ったスーパー。海鮮と一緒に豚ジスカンを楽しもう。

留萌市錦町3丁目1-33
TEL.0164-42-0758 9:00~21:00



留萌駅前自由市場

鮮魚店や精肉店などが並ぶ留萌駅前の市場。昔ながらのどこか懐かしい雰囲気を楽しめる。前浜産の新鮮な魚介類を地元価格で提供。

留萌市栄町1丁目1-10
8:30~17:30 不定休

まずはるもいの
食材をゲット

るもい浜焼きOK!!

留萌も満喫! アクティビティ!!

礼受牧場

風車と菜の花(5~6月ごろ)、そして眼下には海が広がる絶景スポット。レストランでは食事やソフトクリームも楽しめる。

留萌市礼受町294-1
TEL.0164-43-0964 冬期休館



千望台

高台にあり市街地と海を一望できる。夜景スポットとしても人気で、レストハウスでは軽食なども提供している。

留萌市礼受町
TEL.0164-42-0569 冬期休館



神居岩公園

キャンプ場やパークゴルフ場、桜の丘がある留萌市最大の公園。近隣には漢方薬湯が楽しめる神居岩温泉も。

留萌市大字留萌村マサリベツ
TEL.0164-42-1344(神居岩パークハウス)



海のふるさと館

「学ぶ・遊ぶ・憩う」がテーマの施設で、留萌の歴史や文化を学べる展示や日本海を一望できる展望室などがある。

留萌市大町2丁目3-1
TEL.0164-43-6677 冬期休館



ゴールデンビーチるもい

浜焼きやキャンプを楽しむ海水浴場。シーズン中はトイینگチューブなどのマリンスポーツも体験可能(有料)。

留萌市沖見町地先
TEL.0164-43-6817(留萌観光協会)



黄金岬海浜公園

夕陽の名所として知られる黄金岬だが、日中は磯が二釣りを楽しむ人々にぎわう。カニ釣り用のえさ(イカの足)は現地で100円で購入可能。キャンプ場も無料で楽しめる。

留萌市大町2丁目3-1
TEL.0164-43-6817(留萌観光協会)



北海道の北西部、日本海沿岸に位置する留萌市は、海の幸と美しい景色で知られる港町だ。江戸時代よりニシン漁とともに栄え、現在でもかずの子の加工生産量日本一を誇る。当然、ニシンやかずの子を使った料理や商品も豊富で、お土産選びには事欠かない。他の海産物も豊富で、グルメ垂涎のイベントも多い。

また、海と山に囲まれた自然豊かな地ゆえに、その眺望はどこを切り取っても「映える」ところばかり。たとえば留萌市を含むオロロンラインは、日本海に沈む夕陽が美しいと、絶好のドライブスポットになっている。2020年3月に深川・留萌自動車道の留萌インターチェンジが開業したことにより、アクセスも容易に。もはや「行かない」という選択肢はない。



留萌市キャラクター
KAZUMOちゃん

※△はキャンプ場又はテントを張れる場所です。

海鮮丼

新鮮な海鮮丼を提供する寿司店等が多くある留萌市。海鮮巡りなどもおススメ。詳しい情報は留萌観光協会までお問い合わせを。



留萌観光協会
TEL.0164-43-6817

寿司

地元の新鮮な海鮮を味わえる行列のできる人気店。小上がり席もあるので子ども連れでも訪問しやすい。



寿司 居酒屋 蛇の目
留萌市錦町3丁目1・13 TEL.0164-42-0848
11:00~14:00(L.O.13:30)、17:00~21:00(L.O.20:30) 火曜休(祝日の場合は翌日になります)

ニラ豚スープカレー

写真のニラ豚スープカレーはリピーターも多い人気商品。濃厚でパンチがきた味わいでご飯が進む。通は玉子とじをトッピング。



カレーザイオン
留萌市花園町1丁目4-21 TEL.0164-42-2297
11:00~14:30(L.O.14:00)、17:00~19:30(L.O.19:00) 月曜休、不定休

糠ニシン

ニシンをぬか漬けにした保存食。ぬかをきれいに洗い流し、焼いたり三平汁の具にしたりして味わう。お勝手屋萌などで購入可能。



お勝手屋萌
留萌市栄町3丁目2-13 TEL.0164-43-1100
9:00~18:00 1~3月は水曜休

ニシンを堪能

かつては大群が留萌沿岸に押し寄せ、春告魚とも呼ばれたニシン。今もなお留萌地域ではニシンを使った商品や料理が多くあり、ぜひ食べてほしい留萌グルメのひとつだ。



にしんソーラン巻
ニシン一尾分をまるごと巻いている贅沢な昆布巻き。黒糖を加えてコクを出した特製のタレがうまきの秘訣。
丸善うしろ商店 TEL.0164-42-3575



やん衆にしん漬
ニシンのうまみと糠の甘さをぎゅっと詰め込んだニシン漬は田中青果の看板商品。
田中青果 TEL.0164-42-0858



にしんソーラン巻
ニシン一尾分をまるごと巻いている贅沢な昆布巻き。黒糖を加えてコクを出した特製のタレがうまきの秘訣。
丸善うしろ商店 TEL.0164-42-3575



ニシンの切込 各種
東北や北海道に伝わる郷土料理で、ニシンを塩と米糠に漬けて発酵させて作る保存食。
井原水産(株)
(株)浜本商店
鈴木水産(株)

名物は馬にあり!!

JR留萌駅構内 立ち喰いそば店
ニシンの甘露煮とかずの子が豪快に入った駅弁にしん親子めし」は要予約。予約なしでも味わえる「にしんそば」もどうぞ。

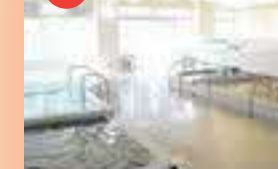
JR留萌駅構内立ち喰いそば店
留萌市船場町2 TEL.090-7644-3774

思い出のフォトスポット

独特の景観を持つ夕陽の名所・黄金岬や、留萌の市街地を一望できる千望台。撮影はもちろんだが、ぜひその目にもしつかりと焼き付けて欲しい絶景だ。



ホテル神居岩



JR留萌駅よりお車にて約10分。2種の泉質の温泉を、様々なタイプの浴槽で楽しむことができる湯宿「ホテル神居岩」です。
温泉と薬湯で気分爽快、心も身体もリフレッシュ。

ホテル神居岩
北海道留萌市大字留萌村字カムイ7495 TEL.0164-42-3500

温泉に寄つてこ

イベント情報

5月5日 かずの子のマチ留萌フェスタ

かずの子の試食、特別価格販売会などを開催。

6月~ うまいよ! るもい市

留萌の水産イベント。

6月下旬~ 7月上旬予定 るもいシーサイドキャンプ

ゴールデンビーチのるもいで行われるキャンプイベント。

7月 留萌神社例大祭

約110軒もの屋台が並ぶお祭り。

るもい呑みまつり

やん衆あんどんが練り歩く。

3月 萌っこ春待里(はるまつり)

約700kgのニシン船を引いて走る「萌っこばんばレース」などを開催。

留萌のおみやげ

カズチー

7粒入 500円

燻製かずの子のプチプチ感とチーズのなめらかなさが絶妙にマッチ。酒の肴にぴったりの新食感おつまみ。

井原水産(株)
留萌市船場町1-24 TEL.0164-43-0001

塩数の子

1kg 要問合せ
井原水産(株)
留萌市船場町1-24 TEL.0164-43-0001



留萌市公認
「かずの子応援マスコットキャラクター」

KAZUMOちゃんのスウィーツ

おめめまんじゅう

6個入 708円

お勝手屋 萌
留萌市栄町3丁目2-1 TEL.0164-43-1100



コレクション!!



うまい衆来漬 70g 430円

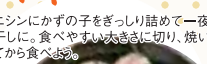
(株)加藤水産
留萌市旭町3丁目10-18 TEL.0164-43-3333

数の子燻製

40g 700円~750円

北海道産ナラ材を使用し、48時間じっくり燻煙。伝統製法を知りた職人が素材からこだわり、時間をかけた究極の一品。

(株)ヤマニ野口水産
留萌市東雲町1丁目3番地 TEL.0164-42-1127



数の子にしん 1尾 443円

鈴木水産(株)
留萌市瀬越町 TEL.0164-43-6419

数の子わさびマヨ

160g 537円

マヨネーズ風ドレッシングとわさびで和えたかずの子はご飯に食べさせてもよし、つまみにしてもよし。

(株)三輪食品
留萌市明元町3丁目12-1 TEL.0164-43-0355



お びら 小平町

豊かな自然、グルメ、歴史
どこから触れるかはあなた次第



旧花田家番屋

重要文化財

かつての北海道の経済を支えたニシン漁。特に日本海沿岸に漁場の跡や番屋が点在する留萌地域には「ニシン街道」があり、当時の活気を偲ばせる。中でもこの旧花田家番屋は、建造物としては最北端の国指定重要文化財であり、現存する番屋の中では最大の規模だ。建てられたのは明治38年頃。木造平屋（部2階）建ての豪壮な建物は、まさに「ニシン御殿」の名にふさわしい造りだ。当時は花田家の一族と、「ヤン衆」と呼ばれるニシン漁の季節労働者や船大工などの職人らがここで働き、暮らしていた。その数、何と200人超。いかに繁栄していたかが分かる。

現在、番屋は一般公開されている。往時の人々の熱気に思いを馳せてみてはいかがだろうか。



網元・花田家の居住空間は贅を尽くした造り。「網一起こして千両」と言われた当時の羽振りの良さが伺える。



広い板敷きの居間。漁期には200人ものヤン衆が寝泊まりし、立ったまま食事をしたという。



ニシンを運ぶための「モッコ」や漁網など当時の貴重な資料を展示している。

小平の歴史も知ろう！

一方、忘れてはならない悲劇がある。それが「三船殉難事件」だ。終戦直後の1945年8月22日、留萌沖で樺太からの引き揚げ者を乗せた「小笠原丸」「第二号新丸」「泰東丸」の3隻が、旧ソ連軍の潜水艦による砲雷撃を受け、約1,700人が亡くなった事件である。鬼鹿海岸には「三船遭難慰霊之碑」が建てられており、同町の郷土資料館には沈没した泰東丸の遺品が展示されている。祖国を目前にしなげに帰国もかなわず亡くなった人々に、哀悼の意を捧げたい。

松浦武四郎の銅像

三重県出身の松浦武四郎は約13年間にわたって約6回の調査を行い、小平町にも4度訪れている。



留萌郡小平町字鬼鹿広富

樺太三船殉難事件慰霊碑

慰霊碑の他にも「平和の祈り」の石碑や「慟哭の海に誓う」の歌碑が建つ他、泰東丸の沈没地点を指す方位盤もある。



留萌郡小平町字鬼鹿広富

小平町の歴史は古く、江戸時代から大正時代にかけてはニシン漁で栄え、昭和中期にかけては留萌炭田を抱える産炭地として活況を呈していた。現在は漁業と農業のまちとして多くの農水産物を生産している。海の恵みを楽しみながら白谷漁港へ。漁師の直売店から水揚げされたばかりのホタテや、その場で茹で上げられたタコなど、魚介類が格安で並ぶ。遊びなら海水浴やキャンプ、スキー場、おびらしべ湖への散策なども良い。疲れたら「ゆつたりかん」で汗を流して一休み。

歴史に触れるなら、旧花田家番屋へ。道内で現存する中で最大の規模を誇るニシン番屋だ。また、松浦武四郎の銅像や「三船殉難事件」の慰霊碑など、歴史の一端を学べる場所も多い。一見のどかだが、中は「濃い」。そんな小平に足を運ぼう。



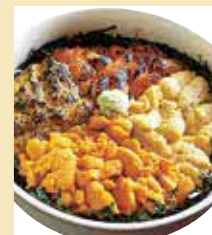
小平町キャラクター おびまる

うに井街道

小平町産のうには夏の6月〜9月限定。この時期のみ「おにしかツインビーチ」そばに軒を連ねる3店舗がうに井を提供する。

ニシン料理

ニシン御殿にちなみ、「にしんそば」「や」にしん親子丼」の他郷土料理である「にしんの三平汁」が人気。その名の通り「三平血」で供される。



すみれ
小平町字鬼鹿港町212-4
TEL 0164-57-1451



食材供給施設
小平町字鬼鹿広富 道の駅おびら鯨番屋
TEL 0164-56-1411

そば&カフェ

そばは皮むきから粉挽きまで店主が一人で行っている、小平産100%そば粉を使ったそばは1日30食限定。そばクレープなどカフェメニューも。



お食事処 蔵
小平町字鬼鹿港町163
TEL 0164-57-1299



そば&カフェ からくれ
小平町字小平町116-1
TEL 0164-56-1188

道の駅 おびら鯨番屋

道の駅おびら鯨番屋エリアは、「休」がテーマの「小平町観光交流センター」、「食」がテーマの「食材供給施設」、「観」がテーマの「重要文化財 旧花田家番屋」の3つの建物から成り立っている。町内で生産された特産品の販売の他、歴史文化保存展示ホール、休憩コーナーや24時間利用可能なトイレを完備しているのでドライブ中の休憩にぴったり。



〒078-3454
小平町字鬼鹿広富
TEL:0164-56-1828

小平を満喫
アクティビティ!!



白谷海水浴場
通浅で子どもからお年寄りまで安心して遊べる海水浴場。炊事場・水洗トイレ・シャワーを完備し、一日中快適に楽しめます。

小平町字白谷 TEL.0164-56-2710(シーズン中)

おにしかツインビーチ

クロードビーチ&オープンビーチ、個性の異なる2つのビーチの他、屋根付きのセンターハウスでBBQコーナーも完備。



小平町字鬼鹿元浜
TEL.0164-57-1951(シーズン中)

小平町B&G海洋センター



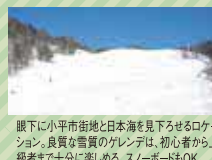
艇庫はヨット・カヌーなどが体験できる数少ない海洋性スポーツ施設(団体の予約者のみ利用可)で、付近にはキャンプ場や陶芸施設があり、各種団体の宿泊研修等にも利用されています。
留萌郡小平町字小平町458-3
TEL.0164-59-1216

都市農村交流施設
ゆうゆうそう(夕遊創)



都市と農村の交流を図ることを目的とした施設。地元農産物の加工体験ができ、宿泊も可能。周辺には、気軽に陶芸が体験できる陶工房などもある。
小平町字小平町469-3
TEL 0164-56-2380

望洋台スキー場



眼下に小平市街地と日本海を見下ろせるロケーション。良質な雪質のゲレンデは、初心者から上級者まで十分に楽しめる。スノーボードもOK。
小平町字小平町534-1
TEL 0164-56-2244(シーズン中)
※オープンシーズンは小平町B&G海洋センター(0164-59-1216)へ

※▲はキャンプ場又はテントを張れる場所です。



にしん文化歴史公園 花岡海岸

おびらの思い出に
フォトスポット

花岡海岸は道内でも有数のアオバトの撮影スポット。5月中旬〜9月下旬には多くの愛好家が訪れる。にしん文化歴史公園は夕陽が映える夕暮れが狙い目。



ゆったりかん

宿泊もできる温泉施設。「活性の湯」とも呼ばれている光明石温泉は疲労回復、神経痛、腰痛などの効能の他、美肌効果もあるとか。レストラン「黄陽」では、地元の食材を使ったメニューが食べられる。

ゆったりかん
小平町字小平町458 TEL 0164-56-9111

イベント情報

5月 鯨番屋まつり

かつてニシン漁で栄えた時代を今日に伝える「旧花田家番屋」前広場にて開催。会場では、三平汁の無料配布なども行われる。小平町教育委員会社会教育課文化係
TEL 0164-56-9500



8月 小平町産業まつり

人気は希少なおびら和牛が食べられる。野外バーベキューコーナー。芸能発表や歌謡ステージの他、メロンやカボチャ、ホタテなど、地元特産品の直売もある。小平町産業まつり実行委員会事務局
TEL 0164-56-2111(小平町経済課農林係)



小平のおみやげコレクション!!

一杯だこ

180g前後 1,512円
地元の老舗水産加工会社が、新鮮なタコを自社工場加工。見た目強烈なタコ一杯だこの焼製「一杯だこ」は、昔人気で嗜まれている味が出る。有限会社 藤田水産
小平町字鬼鹿広富
TEL 0164-57-1048

アイボリーメロン

時価
小平町でしか生産されていない「アイボリーメロン」。網目のない白く美しい外観が特徴でジュースごと上品な甘みは、まさに絶品。※7月中旬〜8月上旬のみ販売
道の駅おびら鯨番屋 観光交流センター
小平町字鬼鹿広富
TEL 0164-56-1828

おびら牛のハンバーグ

120g・1袋 350円
希少なおびら和牛の肉を100%使用した手作りハンバーグ。レアな和牛をリーズナブルに食べられて、お土産にもおすすめの一品。ばっふすてっふ
小平町字鬼鹿代585番地
TEL 0164-57-1188

おびら牛のカレー

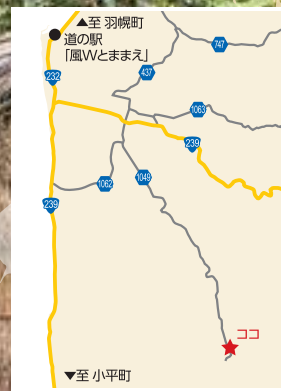
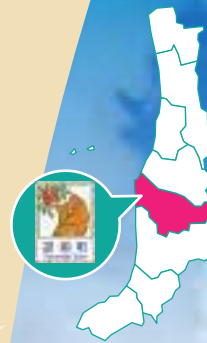
200g・1袋 500円
小平産黒毛和牛をふんだんに使用したコクのある味わい豊かなカレー。ばっふすてっふ
小平町字鬼鹿代585番地
TEL 0164-57-1188



- じょぐら
- お食事処 蔵
- すみれ 藤田水産
- 松浦武四郎の銅像(にしん文化歴史公園)
- 道の駅おびら鯨番屋
- 樺太三船殉難事件慰霊碑(にしん文化歴史公園)
- 旧花田家番屋
- ゆうゆうそう(夕遊創)
- 小平総合交流ゆったりかん
- 小平町B&G海洋センター
- 小平町望洋台スキー場

苫前町

強い風をエネルギー源に
逆転の発想による
「風車のまち」



三毛別事件復元地



当時の生活を再現した家屋。

1915(大正4)年12月、苫前村三毛別(現在の苫前町三溪)に、体重340kg、身長2.7mのエゾヒグマが現れた。冬眠をせず徘徊していたこの熊は空腹のままに人家を襲い、人肉の味を覚えてしまう。熊はその後も再び現れて人々を襲い、さらに犠牲者を増やした。熊撃ち名人の老マタギ・山本兵吉により射殺されたことで事態は終息したが、開拓民7名が死亡、3名が重傷を負うという日本史上最悪の獣害事件となった。後に、作家・吉村昭がこの事件を元に小説「熊嵐」を上梓している。1990年には町民の手によつて当時の情景が再現された。粗末な開拓小屋を襲う熊の大きさ、恐ろしさに、当時の開拓民の苦勞が偲ばれる。

苫前の歴史を知る！

苫前町郷土資料館

苫前町字苫前393
TEL.0164-64-2954



展示資料約700点、収蔵資料約4,000点を所有。農林漁業や生活用具を展示し当時の様子が学べる。

古代の里 復元住居

紀元前3,000年頃の「縄文文化の家」、紀元10世紀頃の「弥生文化の家」、アイヌ民族の「チセ」の3棟を復元。



苫前町考古資料館

「香川三線遺跡」、「香川六遺跡」で発掘された土器などを中心に古代の貴重な資料を展示(郷土資料館に併設)。



「三毛別熊事件」の当時の様相を一部復元。ヒグマと人間との関わりについても写真や図表を使って紹介している。



苫前町を象徴するのが、国道232号線から見える北海道最大級の風力発電風車群。もともと苫前町は北海道北西部、留萌地方海岸線の中央部に位置し、道内でも屈指の強風地帯。特に11月～3月頃は、日本海側から風が強く吹き付ける季節だ。そんな、町民にとって厄介者だった「風」を変えたのが風力発電である。その後、調査やテスト事業を経て、風力発電に適していることが実証され、本格的な取り組みに至った。全国初の風車リブレースも実行し、今ではクリーンエネルギーのまちとして注目されている。

クリーンエネルギーのまちが作る米やメロンなど山の幸、エビ、ホタテ、ウニなどの海の幸をいただき、日本海に沈む真っ赤な夕陽を眺めつつ、未来のエネルギーに思いを馳せてみてはいかがだろうか。



苫前町キャラクター
くまだとまお

刺身

刺身盛り合わせ1500円、海鮮しゃぶしゃぶ2500円など、新鮮な海の幸を用いたメニューが豊富にそろつて。宴会の予約もOK。



山海幸

吉前町吉丹別194-7 TEL.0164-65-3301
11:00~13:30、17:00~23:00(L.O 22:30) 不定休

ラーメン

みそラーメン700円、塩ラーメンと醤油ラーメンは各650円とリーズナブルな価格。定食や丼ものなど、庶民的なメニューが充実。



大衆食堂

吉前町吉前214 TEL.0164-64-2056
11:00~19:00 日曜休

定食

地元の山海の幸を使った和食中心の豊富なメニューが楽しめる。おすすめは甘エビ丼1200円、ふわつとセット(ミニ二井+麺類)980円など。



ふわつと(レストラン)「風夢」

吉前町字吉前119-1 TEL.0164-64-2810
11:30~15:00(L.O 14:30)、17:00~21:00(L.O 20:30)

ウニ丼

現役漁師が6~9月の期間限定で経営するお店。オスメはウニ丼。天候によって入荷できないことや売り切れの場合があるので事前に電話確認を！



軽食喫茶 ココ・カピウ

吉前町字栄浜55 TEL.0164-64-2855
11:00~15:00 土曜休

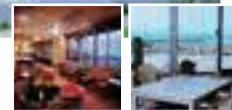
道の駅 風Wとままえ (とままえ温泉ふわつと)

日本海に浮かぶ夫婦島天売島・焼尻島と国内最大級の風車群を眺めながら、温泉に入りオロロンラインの中継地点でちょっと一休み！

風力発電がまちのシンボルとなっていることから、「ふわつと=風W(Wは電力のワットより)」と命名されました。



〒078-3701
吉前町字吉前119-1
TEL:0164-64-2810



吉丹別緑ヶ丘公園

留萌管内有数の桜の名所である吉丹別緑ヶ丘公園は、5月上旬から園内いっぱい咲き誇る桜約1,000本をはじめ、ツツジやコブシが満開となり、春から秋まで楽しめる公園です。

吉前町字吉丹別240-13 TEL.0164-65-3311



とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチ

白い砂が敷き詰められた海水浴場として若いカップルや家族連れで賑わいをみせています。また、夕陽に映える白い砂はピンク色に染まり幻想的な雰囲気を出しています。

吉前町字栄浜55-3 TEL.0164-64-2855

とままえ夕陽ヶ丘オートキャンプ場

とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチに隣接したキャンプ場で、AC電源付きのオートキャンプサイトを備えている。日本海に浮かぶ天売島・焼尻島や利尻富士の眺望が美しく、夕暮れには海に沈む夕陽が素晴らしい景観をつくり出す。

吉前町栄浜67-1
TEL.0164-64-2339

とままえ夕陽ヶ丘未来港公園



とままえ温泉ふわつとの下にある港にある広大な芝生のキャンプ場です。また、7月に開催される北海道風車まつりの会場でもあります。

吉前町字栄浜313
TEL.0164-64-2212

※△はキャンプ場又はテントを張れる場所です。

上平グリーンヒルウインドファーム



広大な牧場の中に風車が立ち並び国内最大規模の風力発電施設。高さ60mのタワーは、周辺で見るとその迫力に驚かされる。

とままえの思い出に フォトスポット

とままえ温泉 ふわつと



国道232号線沿いに位置する道の駅「風Wとままえ」のメイン施設。露天風呂や足湯からは日本海に浮かぶ夫婦島の天売島、焼尻島が一望できる。宿泊の他、日帰り入浴にも対応。

とままえ温泉ふわつと
吉前町字吉前119-1 TEL.0164-64-2810

温泉に 寄つてこ

イベント情報

2月 吉前町風あげ大会

吉前町特有の風を生かした風あげイベント。見学は自由(無料)で事前に申し込むと、手作り風持参で大会に参加することもできる。会場では、地元特産品の販売や各種グルメ屋台が登場。

5月 吉丹別緑ヶ丘公園桜まつり

桜まつり最終日に、歌謡ショーやジンギスカンコーナーでの飲食など、メインイベントを実施。

7月 北海道風車まつり

ステージショーやご当地キャラクター集合、特産品の屋台が並びます。エビ鑑賞コーナーは、1回のエビ鑑賞で漁獲してきた甘エビを当日会場に集まったオーナーで分けるイベントがある。

苦前のおみやげ

かぼちゃプリン

上田ファーム産の南瓜をふんだんに使用した濃厚なプリンに仕上げました。カラメルソースにも南瓜を使用しております。

上田ファーム(株)

ミニトマト そのまんまのジュース

吉前産のミニトマトのみを使用して作ったミニトマトジュースです。無添加でフルーティーな素材本来の味が感じられるジュースです。

(有)無限樹



かぼちゃ団子

素材の美味しさを楽しめる吉前の新特産品、上田ファームの「かぼちゃ団子プレーン」が、シンプルで素材な味とパッケージが評価され、「北のハイグレード食品2020」に選定。冷凍のまま焼く、揚げる、煮るなどの簡単な加熱調理が可能になります。

上田ファーム(株)

コレクション!!

日本海の荒波にもまれ育った獲れたての蛸を熟湯処理した、新鮮な味と歯ごたえが自慢です。



煮蛸 星野水産

歯触りの良い良質の数の子をやさしい味付けにしています。お正月にどうぞ。



かずの子 丸や 岡田商店

旨味を引き出す味付けにチップでスモークし、煙製独自の薫り高い風味が食欲をそそる逸品に仕上げました。



かすべのペーヨン 山海幸

吉前産の特別栽培米「ゆめぴりか」と北海道産の米麹のみで作った甘酒。ノンアルコールですので、お子さんにもおすすめのすっきりと飲みやすいヘルシーな甘酒となっています。



とままえ風 あまざけ JA吉前 Aマートこたんべつ店



羽幌町

は ぼ ろ

世界に誇れる島の魅力。
地元が誇る甘えびの魅力。



羽幌町キャラクター
オロ坊

人と海鳥が共生する、世界でも珍しい島、天売島。羊を育てる場所として、世界最高クラスの自然条件を持つ島、焼尻島。羽幌町の沖合に浮かぶ2つの島は、世界に誇れる魅力があり、また、その地域色豊かな島の日常は、旅心をくすぐってくれる。そんなダイブな旅がある一方、リフレッシューお出かけタイプの旅もある。羽幌では、道の駅エリアの「温泉施設」「バラ園」「北海道海鳥センター」のほか、「観光イベント」「おみやげ品」によるおもてなしでお客様を迎えてきた。

中でも漁獲高国内トップクラスの「はぼろの甘えび」関連は定番みやげだが、近年は甘えびのラスク、オイル漬け、酒蒸しなど料理トレンドに対応した商品が誕生している。はぼろの甘えびの魅力、ますます広がろう。

島旅するなら

天売

焼尻



海鳥とウニが待つ

天売島

天売島灯台

観音岬展望台

赤岩展望台

海鳥の楽園、と呼ばれる天売島。80万羽もいるウトウや、絶滅危惧種オロロン鳥が飛来している。その繁殖地である赤岩や海鳥観察舎でバードウォッチングしたり、島内1周約12kmの道をウォーキングするなどして、ゆつくり時間を過ごす。そして1日の締め、名物のウニ丼を頬張れば、もういうことなし。



羊と原生林が待つ

焼尻島

●鷹の巣園地

島の1/3が、天然記念物の原生林に覆われる焼尻島。高山植物を眺めながら島内1周約12kmを歩くと、島の中央部に広がる牧草地に群れをなす羊の姿が。彼らこそフランス産の最高級ラム肉に比肩するという幻の焼尻サフォーク。原生植物も野を駆ける動物もこの珍しい風景が焼尻の日常だ。何と楽しいことか。

るもの羽幌沿海フェリー
島旅は

天売島 焼尻島へ行くには、羽幌港フェリーターミナルから出航する羽幌沿海フェリーを使いたい。夏期ピークは1日最大6往復、冬期は1日1往復が運行されている。羽幌〜焼尻間は片道1時間、羽幌〜天売間は片道1時間45分。（夏期運行の高速船は約40%時間短縮）感動の島旅は、フェリーの風景から始まる！



運航期間や船舶紹介、
運賃など詳しくはHPより



【施設情報】羽幌沿海フェリー株式会社 羽幌町港町1丁目
TEL 0164-62-1774 詳しくは、<http://www.haboro-enkai.com/>

羽幌えびタコ餃子

羽幌の近海産の甘えびとミズタコを具材にした焼き餃子。飲食店では、「二島物語」「ぼん太の店」「海」で提供。



二島物語 (はぼろ温泉サンセットプラザ内)
ぼん太の店
一海

羽幌えびしおラーメン

甘えびをたっぷり使った透明な塩ラーメン。甘えびの刺し身付き。飲食店では、「二島物語」で提供。



二島物語 (はぼろ温泉サンセットプラザ内)

甘えび加工品

特産の甘えびをもっと手軽に食べてもらおうと、日々切磋琢磨する羽幌町内の加工会社。羽幌港フリーターミナル隣接の漁協直売所産直工房きたるの店頭では、「甘えび炊き込みご飯おにぎり」「甘えびキムチ」「甘えびカレー」「甘えびだし醤油」などが販売されている。



北るもい漁業協同組合 産直工房きたる

道の駅 ほっと♡はぼろ

メイン施設「はぼろ温泉サンセットプラザ」は真っ白な豪華客船をイメージし、天然温泉大浴場・露天風呂や地元特産品を扱う物産店などの施設があり、また7階展望ラウンジからは、天売島、焼尻島など日本海が一望でき、心も体もリラックスできる。隣接する「はぼろバラ園」では、珍しい北方系バラなどが咲き誇っている。



〒078-4113
羽幌町北3条1-29
TEL 0164-62-3800

羽幌町民スキー場「びゅー」

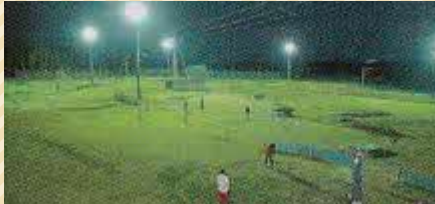


日本海を望みながらのびのびとシュプールを描く楽しさ。比較的距离のある中斜面が2コースあり。初心者がステップアップを目指して楽しめるゲレンデ構成。週末はファミリーで賑わっており、ナイターでも楽しめる。

羽幌町字中央405番地1
TEL 0164-62-6800

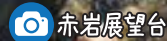


羽幌パークゴルフ場



スポーツ公園と隣接しており、金土は午後9時00分までナイター営業。18ホール、パー68。上下二段に分かれ、全般的に平坦で初心者向きのコース。開業は5月頃～10月迄。道具類はパークゴルフ場センターハウスで貸出

羽幌町栄町243番地
TEL 0164-62-1178(羽幌町教育委員会社会教育課)



赤岩展望台



サンセットビーチ

はぼろの思い出に

フォトスポット

サンセットビーチは、夕暮れの海がまるで映画のよう。天売島の赤岩は、海中から突き上げる垂直岩と海鳥の群れが飛び交う光景は大迫力だ。

はぼろ温泉
サンセットプラザ

温泉に
寄ってこ
道の駅 ほっと
はぼろのメイン施設である天然温泉。塩分濃度が高く湯冷めしにくいナトリウム塩化物強塩泉の湯。

はぼろ温泉サンセットプラザ
羽幌町北3条1丁目29番地 TEL 0164-62-3800

イベント情報

6月 はぼろ甘エビまつり

旬の甘えびをたっぷり楽しめるイベント。

7月 羽幌神社祭

クライマックスである獅子と神輿の練りあいが大迫力。

はぼろ花火大会

約3000発の花火が、夏の夜空に花を咲かせる。

天売ウニまつり

活ウニをはじめ天売島の魚介が味わえるイベント。

8月 サンセットビーチCUP
ビーチバレーボール大会

町内外チームが短い夏を熱くするビーチバレーボール大会。

焼尻めん羊まつり

貴重な焼尻産サフォークが味わえるイベント。

羽幌のおみやげコレクション!!

冷凍甘えび
350g 1,300円

美味しさをそのまま保つ急速冷凍機で1本1本を冷凍。食べたいときに食べたいだけ流水解凍できるので、お刺身でいただくのがベスト。

㈱重原商店

羽幌町南1条3丁目3番地の4
TEL 0164-62-2138

甘えびオイル仕込み
(レモン・ガーリック・バジル)

各65g 730円

羽幌産のお刺身用むき甘えびを、レモンオイル、ガーリックオイル、イタリアンバジルオイルでそれぞれ仕込んだ逸品。カナッペ、オンザリッツ、冷製パスタや野菜サラダに添えてお召し上がり。

㈱重原商店 羽幌町南1条3丁目3番地の4 TEL 0164-62-2138

甘えびの
パスタソース

プレーン85g 972円

ひまわり油に甘えび、オニオン、ガーリックなどを加えた、香ばしさと旨みがあふれ出すパスタソース。味はプレーントマト・ナッツの3種類。

有限会社蝦名漁業部

羽幌町幸町57番地 TEL 0164-68-7777

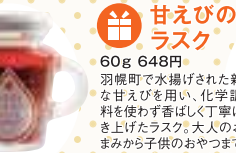
酒蒸し甘えび

160g 1,620円

甘えび漁の中で、2〜3割しか獲れない高級食材の大振り甘えびを日本酒と塩のみで蒸しあげた羽幌漁師伝承の味。北のハイグレード食品+2015に選定。

有限会社蝦名漁業部

羽幌町幸町57番地 TEL 0164-68-7777

甘えびの
ラスク

60g 648円

羽幌町で水揚げされた新鮮な甘えびを用い、化学調味料を使わず香ばしく丁寧に焼き上げたラスク。大人のおつまみから子供のおやつまで。

有限会社蝦名漁業部

羽幌町幸町57番地 TEL 0164-68-7777



若えびのコンフィ

100g 1,080円

2歳未満の若えびをひまわり油、ガーリックなどで漬け込んだコンフィ。えびの旨みが浸み込んだ油は様々な料理の調味料として味を引き立てる。

有限会社蝦名漁業部

羽幌町幸町57番地 TEL 0164-68-7777



しよさんべつ

初山別村

フォトジェニックな
スポットと個性的な食。
オンリーワンの村。



みさき台公園

初山別村最大の観光スポット集積地が、みさき台公園。国道232号線から海岸まで広がる20万㎡弱の広大な敷地で、公園全体が道の駅「☆ロマン街道しよさんべつ」に登録されている。

敷地内には、道の駅のほか、温泉宿泊施設のホテル岬の湯、天文台、オートキャンプ場、キャンプ場、パークゴルフ場、ゴーカート場などがある。

ト場などがあり思いっきり遊ぶことができる。また、海岸へ足を運ぶと、海水浴場や金比羅神社がすぐ近くにある。

みさき台公園（金比羅岬）から見る夕陽は絶景で、水平線には島々（利尻島、天売島、焼尻島）が見え、金比羅神社の鳥居の幻想的な姿に「しよさんべつ」を押し替える。夜は、天文台があるため、敷地内は必要以上に明るくせず輝く星空を楽しむことができる。



しよさんべつ天文台

留萌管内唯一の村、というだけでなく、他の町村と比べても観光資源にオリジナリティを感じる初山別村。
まず、北海道の観光地では珍しい真ふぐが提供されており、みやげ品にもふぐの加工品があること。そして、地元で栽培されたバスカップ商品があること。
また、星に名前をつけることができたり、天体望遠鏡から覗いた星空の写真が撮れたりする天文台の存在や、利尻島・天売島・焼尻島が見える日本海の風景、金比羅神社の海に面した鳥居の幻想的な姿など、ロマンチックなスポットが豊富なこと。

ほかにマネできないものがここにある。多世代交流型のカフェも新たに誕生したこの村は今後どう進化するか。初山別村のこれからに目が離せない。



月着陸船をモチーフにした建物が印象的なしよさんべつ天文台は、「誰もが気軽に星空を楽しめる」ことをテーマにした一般公開されている天文台だ。口径65cmの反射式天体望遠鏡は、15等級までの星をみるのが可能。肉眼で見えるほか、写真撮影やビデオ撮影もできるのがうれしい。実はこの天文台、アジアの若者たちにも知られているのだが、その理由は「マイ・スター・システム」。約26万個あるといわれる、5等星以上の名もなき星に対して命名できる、というものだ。登録者には、登録証・IDプレート・星図などが送られ、星の名前は永久に保管。結婚記念日や誕生日にふさわしい贈り物になること間違いなし。

しよさんべつ天文台
初山別村字豊岬130-1 みさき台公園
TEL.0164-67-2539 休館火曜・12月～2月冬季休業



初山別村キャラクター
しよざまる



ふぐだしラーメン

初山別の真ふぐの出汁が豊かに香る、あつさりスープがやめられない。ふぐだしラーメンは、もはや初山別名物といっても過言ではない。



レストランともしび

ソースかつ丼

初山別市街地にある地元の名店「まるてん食堂」。特に人気を誇るのは秘伝のたれを使用したソースかつ丼。味も量も大満足すること間違いなし。



まるてん食堂

真ふぐ照り焼き丼

ホテル岬の湯の中にあるレストラン花みさきの名物ランチといえば、真ふぐ照り焼き丼。甘辛いタレがなじみ、ふぐのおいしさが味わえると評判だ。



岬の湯レストラン花みさき

ツナとトマトソースのパスタ

気軽に集まれる場所が少ない初山別に、多世代交流の拠点として誕生したカフェテイルウィンド。その看板メニューがこのパスタだ。



カフェ テイルウィンド

道の駅 ☆ロマン街道しょさんべつ

国道232号線から海側に位置する初山別村最大の観光スポット「みさき台公園」が道の駅となっている。公園内には天文台を始め温泉、レストラン、ゴーカート場、パークゴルフ場など様々な施設が集合して家族みんなで楽しめるスポット。

毎年6月下旬～7月上旬(要確認)に星まつりが開催され、8月の第1土・日曜日には岬まつりが開催されている。



〒078-4431
初山別村字豊岬153-1
TEL:0164-67-2525



桜ロード



桜ロードは初山別市街地より南にある有明地区から道道708号線の道沿いに7kmの長さを誇る綺麗なエゾヤマザクラの桜並木。桜ロードを抜けると有明ダム、東山樹園に到着する。

初山別村字有明
TEL. 0164-67-2211 (初山別役場)

初山別村オートキャンプ場・みさき台公園キャンプ場 ▲



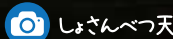
初山別村の鮮やかな夕陽・満点の星空を一望できるキャンプ場でゆったりとレジャーを楽しむことができる。

初山別村字豊岬
TEL.0164-67-2211 (初山別役場)

※▲はキャンプ場又はテントを張れる場所です。



金毘羅神社



しょさんべつ天文台

しょさんべつの思い出に

フォトスポット

初山別で外せないのが金比羅神社。海の中に建つ鳥居と太陽は写真映え間違いなし。また天文台では、天体望遠鏡から見える星空を撮影できる。

ホテル岬の湯



温泉に寄つてこ

パノラマの日本海と、漁港や海水浴場を眺められる露天風呂は格別。湯冷めしにくいナトリウム塩化物泉の湯が楽しめる。

しょさんべつ温泉 ホテル岬の湯
初山別村字豊岬153番地 TEL:0164-67-2031

イベント情報

8月～ しょさんべつ星まつり

しょさんべつ天文台が無料開放に。星の天文観測などを開催。

しょさんべつ岬まつり

前夜祭は花火大会、当日は活タコレレーなどの楽しい催し。



初山別のおみやげコレクション!!

ほしおこし

各100g
プレーン 380円/ハスカップ 420円
初山別産のもち米「はくちょうもち」を原料に、手間暇かけて作ったおこし。ちょうど良い甘みとお米の香ばしさがお口のなかに広がる。

菓子工房「ほしの工房」
初山別村字豊岬 228-1 TEL 0164-67-2611



初山別アイス

100g 1個300円
原材料は地元の搾りたての牛乳。安定剤一切不使用。濃厚で味も豊かなアイスクリューム(バナナ・ハスカップ・トマト・かぼちゃ・もち)。
知的障害者授産施設 風連別学園
初山別村字明里165-7 TEL 0164-67-2377



ハスカップセット

1セット 3,590円
初山別の特産品ハスカップで健康に。ハスカップジャム、ハスカップ果汁飲料、ハスカップシロップ、ドライはすかっぱ、はすかっぱ酢を販売中。
農水産物加工試験研究センター
初山別村字明里167 TEL 0164-67-2333

天然ふぐだしそばつゆ

1ℓ 1,080円
初山別村で獲れるふぐをさばいた後に残る骨を出汁に使って、そばつゆを試作したところ、美味しい出汁の効いた深みのあるスープが完成。

北るもい漁業協同組合
初山別支所加工工場直売所
初山別村字初山別48-1 TEL 0164-67-2252

天然ふぐだしラーメンスーブつゆ醤油

1ℓ 1,080円
そばつゆだけでなく、ラーメンスーブにもふぐの骨を出汁をとると、さっぱりしているのに深みがある極上のラーメンスーブが完成(醤油味・塩味)。
北るもい漁業協同組合
初山別支所加工工場直売所
初山別村字初山別48-1 TEL 0164-67-2252

福来るふく雑炊(冷凍)

1個 540円
初山別の天然真ふぐと隣町の羽幌町産米を使った、簡単に味わえる本格的なふぐの雑炊。100gあたり39Kcalと低カロリーもうれしい。

北るもい漁業協同組合 初山別支所加工工場直売所
初山別村字初山別48-1 TEL 0164-67-2252

天然甘えび丸干し

25g 1,080円
新鮮な活甘えびの内臓を一手ずつ丁寧に取り除いてから振り塩をし、1週間から10日間ほど独自乾燥。北のハイレート食品+2015に選定。
梅澤商店
初山別村字有明48番地 TEL 0164-68-1215

金比羅神社 ● レストランともしび ● 風連別学園
道の駅 ☆ロマン街道しょさんべつ ● みさき台公園 ● レストラン北極星 ●

北るもい漁業協同組合
初山別支所加工工場直売店

●みつわ食堂 ●まるてん食堂 ●ティールウィンド

800m

えんべつ 遠別町

もち米、野菜、海の幸。グルメと
美しいオーシャンビューが魅力



「日本最北の米どころ」として、高品質なもち米が作られる遠別町。味がよいと評判のメロン、ホウレンソウ、アスパラガスなども遠別の特産品である。

農業のほか、のびのびと育つ牛が良質な牛乳を生む酪農や町の面積の約9割を占める森林を生かした林業、おいしく身の締まった魚介類の宝庫・日本海が舞台の漁業、その豊かな海の幸を加工販売する水産加工業、といった幅広い産業の町でもある。

そんなおいしさにあふれる遠別町を満喫できるよう、道の駅「えんべつ富士見」がリニューアルした。町の誇り「もち米」を使った料理やスイーツが充実し、地元の野菜や海の幸も楽しめる。晴れた日は日本海に浮かんだ利尻富士が、さらに旅情を満たしてくれる。



遠別町キャラクター
モチん

道の駅 えんべつ富士見

道の駅「えんべつ富士見」は、旧道の駅「富士見」から令和2年4月にリニューアルオープンした施設。富士見という地名は、利尻富士が展望できることに由来すると言われる。改名とリニューアルによって、

地域住民との交流の場、遠別観光の情報発信の拠点、遠別町のランドマークとしての存在感が強くなった。

眼の前には日本海が広がり、晴れた日には利尻富士を望む絶好のロケーションの道の駅だ。景観の他、売店やレストランには地元遠別の素材を生かしたメニューも充実している。



〒098-3534
遠別町字富士見46番地21
TEL.01632-9-7555

売店コーナー



遠別産もち米の加工品、もち米入りスイーツ、水産加工品など地元名物が揃う。

レストランみなくる



エビ3尾を卵でとじたエビ丼 950円(税込)。

ふじみるキッチン



アスパラ入りのかき揚げが人気、かき揚げうどん・そば 680円(税込)。

麺屋232



遠別町産のもち米を使用したもち米ラーメン(醤油・塩・味噌) 1,000円(税込)。

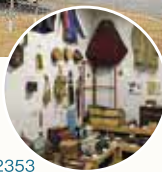
歴史も目で見える! 郷土資料館

遠別町の市街地から北へ約6キロ、丸松神社の隣に、旧丸松小学校の木造校舎跡を再利用した施設・遠別町郷土資料館がある。入口には、10ト貨車移動機がお出迎え。館内には、旧国鉄羽幌線の開通から廃線までの歴史を紹介する「えんべつの交通・通信」コーナーがあり、当時の制服や道具、看板、写真などがあり、鉄道愛好家にはぜひご覧いただきたい。また、遠別の開拓期に住んだ笹ぶきの「おがみ小屋」を再現したものや、地元の農業・漁業・林業のなりたちを生きた資料で展示している。



遠別町郷土資料館

入館無料。入館には見学日の3日前までに予約が必要。
遠別町教育委員会 TEL01632-7-2353



えんべつコロッケ

2019年全国コロッケフェスティバル第3位を受賞した「えんべつコロッケ」。コロッケの中のホタテとたこ足の食感がやみつきになる。



道の駅「えんべつ富士見」
軽食喫茶 いち

みずだこ

遠別町の前浜で水揚げされた原魚をメインに扱い、加工パッケージまで町内で一貫製造。北海道ミズダコの旨味と歯ごたえをご堪能あれ。



道の駅「えんべつ富士見」
遠別漁業協同組合
JAオロロン 遠別ストア

米粉のロールケーキ

えんべつの米粉で生地をつくるロールケーキ。ふんわり、しっとりした食感の生地と、中に巻き込んだコクのある生クリームとカスタードクリームの相性が抜群。



道の駅「えんべつ富士見」
JAオロロン 遠別ストア

レモンケーキ

レモン風味のチョコにこだわった一品。昭和レトロながら、地元若者に愛されているという、世代を超えた地元の定番スイーツ。



道の駅「えんべつ富士見」
北川誠菓堂

いか天かまぼこ

道の駅えんべつ富士見の飲食店3店舗のうち、ファストフードを扱うふじみみるキッチン。手軽でおいしいあつあつメニューといえば、これ。



道の駅「えんべつ富士見」
ふじみみるキッチン

金色のカタラーナ

イタリアの伝統的なスイーツであるカタラーナに遠別産のもち米を合わせて仕上げたオリジナルのスイーツ。香ばしいキヤメリゼとともにお米の食感が伝わる素朴な味わい。



道の駅「えんべつ富士見」
JAオロロン 遠別ストア



海水浴場 みなくるびーち

毎年7月から8月にかけて遠別町の「みなくるびーち」がオープンする。毎年オープン時にはビーチバレー大会が開催され多くの人でにぎわっている。

遠別町字富士見 TEL.01632-7-2146



みなくるびーちの近くにある、散歩やタ日スポットとして人気の公園。天気の良い夕暮れの日には、利尻富士、モニュメントなどが美しく映える。

遠別町字富士見32番地の1 TEL. 01632-7-2146

富士見ヶ丘公園

日本海の向こうに浮かぶ利尻富士を眺めながらのパークゴルフや、美しい芝生でのキャンプが楽しめる公園。ケビンも利用できる。



遠別町字富士見46番地の1
TEL.01632-9-6511

金浦原生花園

6月から一斉にエゾカンゾウの黄色い花がじゅうたんのように咲き広がり、海をへだてた利尻富士とのコントラストが見事な場所。



遠別町字金浦246番地の1
TEL. 01632-7-2146

※ ▲はキャンプ場又はテントを張る場所です。

遠別のおみやげコレクション!!

北吹雪
720ml 1,457円

遠別町特産のもち米を使った純米酒。冷涼な気候風土の中でしっかりと味をのびまわっている。瑞麗辛口で、冷やして飲むのがおすすめ。

JAオロロン遠別ストア
遠別町字本町4
TEL 01632-7-3464

じゃム

ハスカップ	150g	530円
ルバーブ	150g	480円
イチゴ	150g	390円
アロニア	150g	730円

農協女性部による農産加工研究会「缸」が生産して、収穫後すぐに加工して作ったじゃム(健康に良く甘い甘いじゃムを一度ご賞味いただきたい。

道の駅「えんべつ富士見」
遠別町字富士見
TEL 01632-9-7555

たわら最中
8個入 1,280円

地元産の特選もち米をさらに加工したお餅と、小豆の香りとのコラボレーションが評価され、全国菓子大博覧会などを受賞した逸品。

ハヤシ屋・野村
遠別町字本町3丁目
TEL 01632-7-2075

コレクション!!

もっちりアイスクリーム
1個 378円

全国選抜ご当地アイスクリームコンテスト最優秀賞の砂川市・岩瀬牧場とコラボ、地元産もち米の米粒感を感じる遠別だけのイタリアンジェラート。

道の駅「えんべつ富士見」
遠別町字富士見
TEL 01632-9-7555

北の赤いしずく
500ml 900円

地元産の完熟トマト「アイコ」のみを使用し、濃厚な味わいかつ爽やかな飲み口に仕上がりが、トマトジュースにはない甘み特徴。

遠別産業振興公社
遠別町字本町4丁目3
TEL 01632-9-6511

遠別農業高等学校もち米
1.2kg 500円

遠別農業高校生徒収穫の「もち米」。毎年5月に田植えを行い、9月の稲刈りで収穫した、日本最北のもち米となる。

道の駅「えんべつ富士見」
遠別町字富士見
TEL 01632-9-7555



海岸線

日本で4番目の連続した自然海岸(環境省調べ)。海に浮かぶ利尻富士、海岸線に自生する植物エゾユウは写真ファンに注目されている。

えんべつの思い出に
フォトスポット



えんべつ旭温泉
遠別町字旭294-2 TEL 01632-7-3927

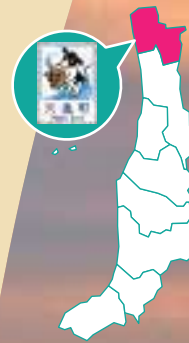
異なる2つの泉質が特徴。富士見の湯は、黒い色が特徴で、お肌がスベスベに。旭の湯は、赤茶色が特徴で、湯冷めがしにくい。

イベント情報

- 2月 えんべつ冬まつり**
3色綱引き雪上ハートはがしほろろ山。
- 5月 富士見ヶ丘公園開き山菜まつり**
山菜の無料配布のほか山菜料理を堪能できる。
- 6月 ひらめ底建網オーナーin遠別**
- 7月 遠別神社祭**
子どもこし。鼓笛隊などが街を練り歩く。
- みなくるびーちオープン記念ビーチバレーボール大会**
海水浴場のオープンに合わせて行われる大会。
- 8月 消費者還元商工夏まつり・農業まつり**
行灯仮装パレード仮装盆踊り大会
各町内会が製作した行灯や仮装のパレード。
- 9月 えんべつふれあいマラソン**
親子で走る親子ペアの部などふれあいがテーマの大会。

てしお 天塩町

昔も今も、人はこの川を漕ぎ、夕映えに心奪われる



道の駅 てしお



国道232号を進み、天塩町の中心街の中に、レンガの建物「道の駅てしお」がある。かつて国鉄羽幌線の線路跡を流用し建設された天塩バイパス沿いに位置している。

レストランでは、近海でとれるほっきのカレーや、天塩特産しじみのラーメンなど天塩グルメが味わえる。
売店では、地元特産のしじみ貝をはじめとした海産物や鮮魚、地元の乳製品や菓子、ソフトクリームや珍珠等の特産品を取り扱っている。



レストラン

天塩特産のしじみ・ホッキを使ったシジミラーメン、ホッキカレーなどが味わえる。



売店

天塩町の特産品を豊富に取り扱うアンテナショップ。地元でとれた鮮魚や季節限定の商品も登場する。

〒098-3305 天塩町新開通4-7227-2
(11月～4月レストランは日曜定休) TEL:01632-9-2155



鏡沼海漁公園(キャンプ場併設) ▲

スズランをはじめハマナスやエゾカンゾウなど50種類以上の花が咲く原生植物の宝庫。キャンプ場も完備される広約20ヘクタールの公園。

天塩町字サラキシ7476番地
キャンプ場管理棟 TEL.01632-2-1830
または天塩町商工観光課 観光係
TEL.01632-2-1729

※ ▲はキャンプ場又はテントを張れる場所です。



天塩川河川公園

天塩川河口の河川敷につくられた公園。青々とした芝生と雄大な天塩川、対岸の砂洲から広がる日本海、そして水平線からそびえる利尻富士を、同時に楽しむことができる。特に夕暮れから日没までの風景は、ドラマチックそのもの。

天塩町海岸通7丁目70
天塩町商工観光課 施設管理係
TEL.01632-2-1729



天塩港フィッシング

天塩町更岸(サラキシ)地区の浜や天塩港では、例年5月～6月はサクラマス、カレイ、カジカなど、9月～10月にはアサギ(サケ)、11月～12月にはコマイ(カンカイ)が釣れる。
※天塩川河口(天塩港内)でのサクラマス釣りは5/1～11/30まで北海道内水面漁業調整規則による河口規制(1,000m)が行われる。

天塩町サラキシ地区・天塩港
天塩町商工観光課 観光係
TEL.01632-2-1729

オススメ
アクティビティ

てしおこもれびの森



36ヘクタールの広大な公園。バリアフリーの3km遊歩道、天然広葉樹のヤチダモ、ミズナラ、イタヤカエデなど20数種類が植生され、夏は森林浴やバードウォッチング、冬は歩くスキーなど四季を通して楽しむことができる。

天塩町字川口8680番地ほか
TEL.01632-2-1026
(天塩町教育委員会)

天塩川歴史資料館



赤レンガ造りの旧役場庁舎を利用して、天塩川とともに歩んだ地域の歴史・文化を紹介する2,000点超の貴重な資料を展示。

天塩町新栄通6丁目
TEL.01632-2-2071 10:00～17:00
月曜休 開館期間 5～10月

てしお温泉夕映



てしお温泉夕映は、泉質は、他の温泉にはない珍しい独特な湯の香りと、茶褐色の美肌の湯が楽しめる。窓に広がるオーシャンビューも自慢で、晴れた日の夕映えや海に浮かぶ利尻富士に時を忘れそう。レストランではしじみラーメンをはじめ、地域の食材を使った料理を堪能できる。

天塩町サラキシ5807番地4
TEL.01632-2-3111

穏やかな流れの天塩川河口では、夏を迎えたとカヌーを楽しむ人々の姿が見られる。留萌エリアの最北端・天塩町は、本流の長さ全国第4位(北海道第2位)の「天塩川」の河口にあるまちである。

古くは縄文人が暮らした遺跡が残り、中世には山間部に住むアイヌの人々がこの川を水路として使い、天塩のアイヌの人々と山海の幸を交換したという。また幕末には、「北海道」の名付け親・松浦武四郎がここから天塩川を遡って北海道の探検を行っていた。

どの時代の人々も、利尻富士と夕映えの絶景に感動を覚えたに違いない。そして蝦夷の三絶のひとつ・天塩のしじみを味わっただろう。時が移っても変わらないうものとの出会い。天塩はそんな旅がでるまちだ。



天塩町キャラクター
てしお飯面

生しじみ、冷凍砂出ししじみ



古くから蝦夷の三絶と呼ばれる天塩のしじみは、ヤマトシジミで味と粒の大きさはもちろん、「食べるしじみ」とも言われている。日本でも唯一の環境で育った安心・安全の100%天然のしじみ。漁獲量が減少し大変貴重となっているが、大きさや旨味が全く違う。上品な味わいをぜひご賞味いただきたい。便利な砂出し済み冷凍しじみもおすすすめだ。

(販売者)
●北るもい漁業協同組合天塩支所
天塩町字更岸5808-1 TEL: 01632-2-1113



(販売者)
●(株)天塩の国 道の駅てしお
TEL:050-1016-7702

ナチュラルチーズ乳製品など



(販売者)
●(株)宇野牧場
天塩町字サラキシ TEL:01632-2-3218
●べこちちファクトリー
天塩町字タツネウシ TEL:01632-4-3553

しじみラーメン



(販売者)
●てしお温泉 夕映
天塩町サラキシ5807番地4 TEL:01632-2-3111

てしおキムチ



(販売者)
●てしおキムチ工房
TEL: 01632-2-3377

川口遺跡風景林



天塩川沿岸の砂丘林に、長さ1500m・幅200mの範囲で分布する230基もの竪穴住居群。今注目の縄文文化に思いを馳せてみては。

天塩町天塩町川口基線
天塩町商工観光課 観光係
TEL.01632-2-1729

巖島神社



1804(文化元)年北前船主の商人・橋原角兵衛が、漁場経営のための運上所開設に市杵嶋姫命(弁財天)を祀ったのが始まり。

天塩町川口基線1226-1
TEL.01632-2-1036

天塩川河川公園

天塩川歴史資料館

てしおの思い出に

フォトスポット

赤レンガ造りの風格と重量感あふれる外観は歴史を感じる旧役場庁舎。
天塩川は、河口付近で利尻富士や夕映えと共に撮ることが写真映える。
天塩川河川公園から見る夕陽もおすすすめスポットだ。

てしお温泉 夕映



てしお温泉夕映は、独特な湯の香りと、茶褐色の美肌の湯が楽しめる。窓に広がるオーシヤンビューも自慢で、晴れた日の夕映えや海に浮かぶ利尻富士に時を忘れそう。

てしお温泉夕映
天塩町サラキシ5807番地4 TEL:01632-2-3111

温泉に寄つてこ

イベント情報

7月~ 鏡沼しじみまつり

名物しじみのつかみ取りで、毎年ぎわうイベント。

巖島神社例大祭

神輿渡御、天塩獅子舞などが行われる伝統のお祭り。

8月 雄信内夏まつり

子供盆踊りや屋台などで雄信内地区の夏を楽しみます。

9月 てしお味覚まつり

鮭のつかみ取りが楽しめるイベント。



天塩のおみやげコレクション!!

しじみスープ
180g 540円



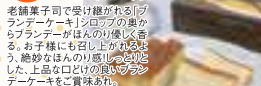
(販売者)
●(株)天塩の国 道の駅てしお
TEL:050-1016-7702

インスタントしじみラーメン
1袋 324円



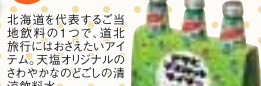
(販売者)
●北るもい漁業協同組合天塩支所
天塩町字更岸5808-1 TEL:01632-2-1113

ブランデーケーキ
1本 1,506円



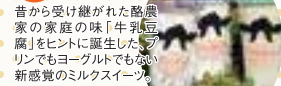
(販売者)
●とらや菓子司
天塩町海岸通5丁目 TEL: 01632-2-1777

マスカットサイダー
3本セット 450円



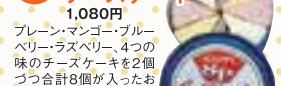
(販売者)
●アサヒ飲料(株)
天塩町山手通4丁目37-2 TEL:01632-2-1525

トロケッテウーノ
1個 380円



(販売者)
●(株)宇野牧場
天塩町サラキシ TEL: 01632-2-3218

8P(ハッピー)チーズケーキ
1,080円



(販売者)
●とらや菓子司
天塩町海岸通5丁目 TEL: 01632-2-1777

海産物・珍味・燻製各種



にしん親子燻製、鮭とば、カッドサーモン、鮭皮チップス、などお酒のあて、お茶菓子の代わりに最適。

(販売者)
●(株)天塩の国 道の駅てしお
TEL:050-1016-7702



まだまだあるよ! るもいエリアの魅力!!

るもいエリアの特産品



萌 オンラインショップ

おみやげ処

お勝手屋 萌

TEL.0164-43-1100 FAX.0164-56-1630

営業時間/9:00~18:00 定休日/12/31、1/1、1月~3月水曜日



るもいエリアの最新情報

北海道の左上



留萌管内の観光、イベント、グルメなど旬の情報をお届け!!

るもい地域のことならおまかせ!
情報満載発信中!! まずはチェック

留萌観光連盟事務局 北海道留萌市船場町2丁目 JR留萌駅2F (株)エフエムもえる内
TEL0164-42-3871 FAX0164-42-2200



北海道留萌振興局 公式SNSもチェックしてね!

北海道
るもい地域
ここ路旅



留萌振興局公式
インスタグラム
RuRuTime
ルルタイム



オロンまっぷ

手書き風の町歩きマップで、るもいエリアを制覇しよう!!

下記のQRコードから
マップがご覧になれます。



るもいエリア

深川・留萌自動車道
開通により利便性が良くなった



るもいエリアへ 行こう! 巡ろう!! 思い出のお手伝い。



高速バスでらくらくアクセス!!

沿岸バス

北海道北部の日本海オロロンライン周辺の
路線バスや、札幌市と留萌・宗谷管内を結ぶ
高速バスを運行しています。

特急はぼろ号・ましけ号
札幌⇄留萌・羽幌・豊富

バス時刻表



北海道中央バス

北海道内を巡る都市間高速バスで
お客様の旅をお手伝いします。

高速るもい号
札幌⇄留萌

バス時刻表



タクシーで巡る、穴場スポットも?!

小鳩交通(株)留萌営業所

留萌、増毛エリアで営業しております。
道内観光の際にも、
お気軽にお問合せください!

☎0120-325-818

お問い合わせ



自由に楽しいドライブ!

トヨタレンタリース

留萌駅より国道233号線を
深川方面へ

ご予約・お問合せ
(0164)43-0100

お問い合わせ



風を感じて走ろう! レンタサイクルで行く、るもいエリア!

留萌市

moecle モエクル

乗り捨て可能なレンタルサイクル
営業期間: 5月~10月まで
貸出時間 9:00~17:00



るしんふれ愛パーク

北海道留萌市
船場町2丁目114
TEL(0164)43-1501

留萌市海のふるさと館

北海道留萌市
大町2丁目3-1
TEL(0164)43-6677

お勝手屋萌

北海道留萌市
栄町3丁目2-13
TEL(0164)43-1100

増毛町

駅前観光案内所

レンタサイクル
営業期間: 5月~10月まで
TEL(0164)53-1108

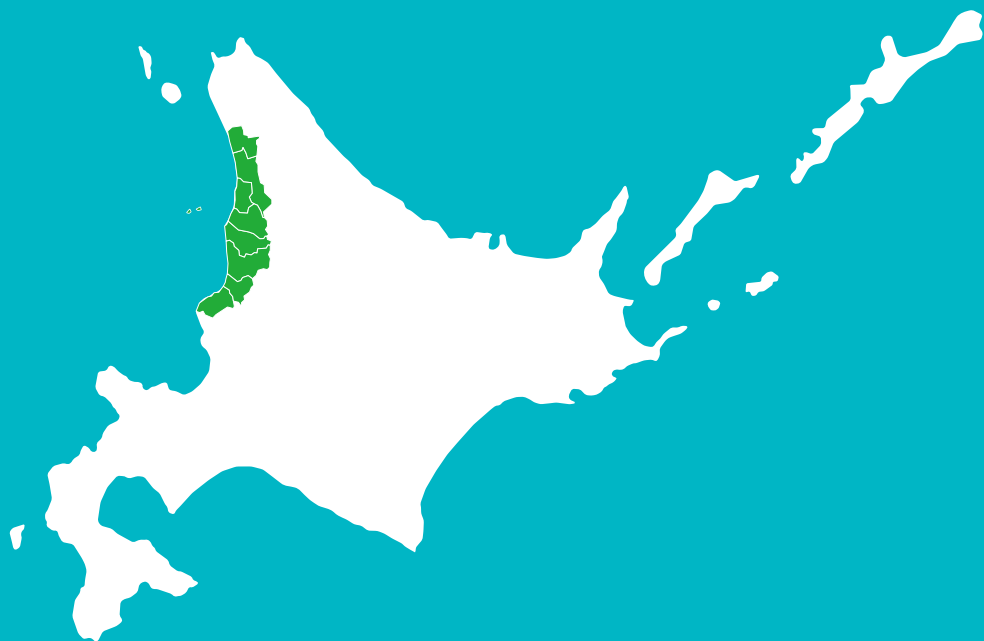


天塩町

天塩町道の駅

レンタサイクル
営業期間: 5月~10月まで
TEL(01632)9-2155





るもいエリア 必携 ハンディガイドブック

発行／北海道留萌振興局 産業振興部 商工労働観光課

〒077-8585 北海道留萌市住之江町2丁目1番地

TEL.0164-42-8440 (代表係直通)

FAX.0164-42-1937 (課共通)

Mail: rumoi.shoko10@pref.hokkaido.lg.jp